

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月10日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 スーパー大栄
 コード番号 9819 URL <http://www.superdaiei.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中山 勝彦
 (氏名) 阪本 博美

TEL 093-602-2770

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	19,611	△6.2	34	—	12	—	△76	—
23年3月期第3四半期	20,898	△5.3	△34	—	△63	—	△67	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△10.58	—
23年3月期第3四半期	△9.70	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,340	3,245	28.6
23年3月期	10,530	3,332	31.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,245百万円 23年3月期 3,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△4.7	10	—	△20	—	△60	—	△8.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	7,200,000 株	23年3月期	7,200,000 株
24年3月期3Q	3,466 株	23年3月期	2,474 株
24年3月期3Q	7,196,959 株	23年3月期3Q	6,941,689 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
業績の推移	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で企業活動の停滞や個人消費の自粛傾向が続きましたが、電力不足の解消に伴い国内生産が回復し、徐々に震災前の水準に近づいてきました。しかし、欧州財政危機の深刻化、米国の失業率の高止まり、歴史的な円高の長期化、さらには、比較的好調に推移していた中国やインドの成長率の鈍化など、国内だけでなく、世界的に経済は不透明の状況が続いております。

このような環境の中、当社では平成23年11月、SM宇美店を業態変更し、ディスカウントストア「サンディ宇美店」へ、SM若松店を全面改装し、通路は広く、陳列は低く、食材は高齢者向けに個食パックで品揃えするなど、高齢者に優しいスーパーとして「サンショップ若松店」を改装オープンいたしました。

さらに、平成23年11月、サンディ事業部としては4店舗目の「サンディ田主丸店」を新規出店いたしました。業態変更店舗及び新規出店店舗とも順調なスタートを切り、地元の消費者の皆様のライフコーディネーターとして地域一番店を目指してまいります。

しかしながら、小売業界を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、特に競合店が集積する既存店が大変苦戦した結果、当第3四半期累計期間の売上高は19,611百万円（前年同四半期比6.2%減）となりました。但し、損益面は販管費の削減や経営の効率化を図った結果、営業損益は34百万円の営業利益（前年同四半期は34百万円の営業損失）、経常損益は12百万円の経常利益（前年同四半期は63百万円の経常損失）となりました。四半期純損益は店舗名改称に伴う固定資産除却損や法人税等調整額を計上した結果、76百万円の四半期純損失（前年同四半期は67百万円の四半期純損失）となりました。

なお、事業部門別売上高は次のとおりであります。

事業部門	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		前年同四半期 増減率(%)
	(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		
	売上高(百万円)	構成比(%)	売上高(百万円)	構成比(%)	
小売業					
生鮮食品	11,643	55.7	10,962	55.9	△5.8
一般食品	7,207	34.5	6,600	33.6	△8.4
日用雑貨	642	3.1	658	3.4	2.5
その他	1,135	5.4	1,141	5.8	0.6
計	20,628	98.7	19,363	98.7	△6.1
その他の事業	269	1.3	247	1.3	△8.3
合計	20,898	100.0	19,611	100.0	△6.2

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況に関する分析)

当第3四半期末の総資産は、前期末比810百万円増加し、11,340百万円となりました。

流動資産は、前期末比862百万円増加し、2,625百万円となりました。これは、現金及び預金が707百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前期末比51百万円減少し、8,715百万円となりました。これは、仕入関連システムの入替や、店舗新設、既存店改装など総額283百万円の設備投資を行ったものの、固定資産の減価償却254百万円や除却33百万円、投資その他の資産の減少47百万円により減少したものであります。

流動負債は、前期末比696百万円増加し、5,524百万円となりました。これは、短期借入金605百万円減少したものの、買掛金が1,197百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前期末比201百万円増加し、2,570百万円となりました。これは、長期借入金77百万円、その他の固定負債が102百万円増加したことなどによります。

純資産は、前期末比87百万円減少し、3,245百万円となりました。これは、四半期純損失76百万円を計上したことなどによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は概ね計画どおり推移しているため、平成23年11月11日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	923,195	1,630,404
売掛金	6,244	8,883
商品	689,251	865,638
その他	145,097	120,973
貸倒引当金	△45	△45
流動資産合計	1,763,744	2,625,855
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,461,483	3,386,694
土地	3,282,026	3,282,026
その他(純額)	674,262	687,701
有形固定資産合計	7,417,773	7,356,422
無形固定資産	95,962	153,838
投資その他の資産	1,252,753	1,204,782
固定資産合計	8,766,488	8,715,043
資産合計	10,530,232	11,340,898
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,509,619	2,706,739
短期借入金	1,905,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	635,000	632,000
未払法人税等	28,387	20,484
賞与引当金	73,000	16,000
ポイント引当金	13,709	12,204
店舗閉鎖損失引当金	33,039	1,358
その他	630,562	836,089
流動負債合計	4,828,318	5,524,875
固定負債		
長期借入金	1,196,000	1,273,000
退職給付引当金	709,865	727,431
役員退職慰労引当金	110,327	114,263
その他	353,563	456,257
固定負債合計	2,369,756	2,570,951
負債合計	7,198,075	8,095,826

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,667,108	1,667,108
資本剰余金	1,697,019	1,697,019
利益剰余金	△27,244	△103,443
自己株式	△705	△910
株主資本合計	3,336,177	3,259,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,020	△14,701
評価・換算差額等合計	△4,020	△14,701
純資産合計	3,332,157	3,245,071
負債純資産合計	10,530,232	11,340,898

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	20,898,346	19,611,487
売上原価	16,534,548	15,446,037
売上総利益	4,363,798	4,165,450
営業収入	270,610	266,973
営業総利益	4,634,408	4,432,424
販売費及び一般管理費	4,668,857	4,397,983
営業利益又は営業損失(△)	△34,449	34,440
営業外収益		
受取利息	3,736	3,186
受取配当金	4,553	6,247
その他	10,688	11,944
営業外収益合計	18,978	21,378
営業外費用		
支払利息	46,804	41,678
その他	1,167	1,198
営業外費用合計	47,972	42,876
経常利益又は経常損失(△)	△63,443	12,942
特別利益		
固定資産売却益	8	—
ポイント引当金戻入額	1,067	—
受取保険金	1,779	274
特別利益合計	2,855	274
特別損失		
減損損失	4,991	—
固定資産除却損	15,281	29,231
投資有価証券評価損	15	399
店舗閉鎖損失引当金繰入額	3,191	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,660	—
その他	253	2,283
特別損失合計	26,393	31,915
税引前四半期純損失(△)	△86,981	△18,697
法人税、住民税及び事業税	15,734	14,652
法人税等調整額	△35,372	42,848
法人税等合計	△19,637	57,501
四半期純損失(△)	△67,344	△76,199

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

業績の推移

(百万円未満切捨て、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	21,895	△1.5	187	—	144	—	163	—
21年3月期第3四半期	22,808	—	293	—	258	—	155	—
22年3月期第3四半期	22,061	△3.3	142	△51.5	117	△54.6	△56	—
23年3月期第3四半期	20,898	△5.3	△34	—	△63	—	△67	—
24年3月期第3四半期 (当第3四半期)	19,611	△6.2	34	—	12	—	△76	—
	3期連続減収		3期ぶりの増益		3期ぶりの増益		3期連続四半期純損失	

(注) 平成20年3月期第1四半期より四半期財務・業績の概況を開示しているため、平成20年3月期第3四半期については、売上高を除いて前年同四半期との比較数値は記載しておりません。また、平成21年3月期第1四半期より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用し、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しているため、平成21年3月期第3四半期については、前年同四半期との比較数値は記載しておりません。